

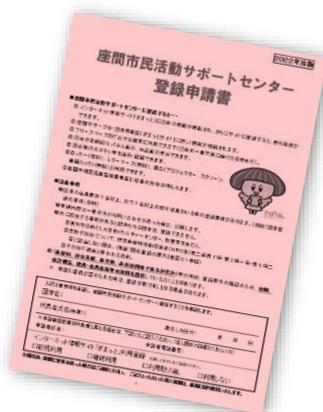
ざまっと通信

お知らせ

座間市民活動サポートセンターに登録しよう！

サポートセンターは市民活動をしている団体を支援しています。座間市で活動している団体は、4月28日までにサポートセンターに登録すると2022年度版の情報誌「ざまっとガイド」に団体情報が詳しく掲載されます。「ざまっとガイド」は市内で活動する市民活動団体やボランティア団体・サークル団体の情報誌です。また、情報サイト「ざまっと」に団体情報が掲載され、さらにサイト利用登録をすると団体自ら日頃の活動やイベント情報を発信できます。

登録申請用紙はサポートセンターのほか公共施設窓口で配布しています。情報サイト「ざまっと」からもダウンロード可能。ぜひ登録をご検討ください！



2022年度版「ざまっとガイド」に
掲載可能な登録期日(新規・更新)
4月28日(木) 15:00



7月
発行予定

◀昨年発行のざまっとガイド

◆団体登録の新規申請は年間を通して随時受け付けています。

情報サイト「ざまっと」 大幅にリニューアル！



長年、皆さまにご活用いただいている情報サイト「ざまっと」ですが、この度最新の仕様にリニューアルすることになりました。デザインが一新され、スマートフォンにも対応。今よりも検索が簡単で、知りたい情報を見つけやすくなります。

リニューアルに伴いご不便をおかけいたしますがどうぞご期待ください！

2022年夏頃に完全移行予定！

お知らせ

令和4年度まちづくり大賞 開催

今年度の大賞はどのまちづくりに！？

サポートセンターに登録している団体は、まちづくりに繋がる社会貢献活動に励んでいます。その活動の中で、まちづくりに貢献し効果が出ているものを表彰するとともに、活動継続の糧となるよう団体の更なる基盤強化を支援することを目的として、まちづくり大賞を今年度も開催します。

1次審査を通過した登録団体は、市民投票に向け、展示物を作成します。

市役所1階市民サロンで夏頃展示の予定です。

皆さまの投票で登録団体を応援しましょう！



市民投票の様子



表彰式の様子

報告

「読みたくなる広報のコツ講座」

朝日新聞元記者に学ぶ！ 広報のコツ

【講 師】朝日新聞ジャーナリスト学校ディレクター 眞下 聡^{まっか あきら}氏

【と き】2022年2月20日（日）10：30～12：30

【参加者】12名

【ところ】座間市民活動サポートセンター



～参加者の声～

- ◆話が具体的・実践的でとても参考になった
- ◆写真の撮り方や見出しの重要性、見出しの書き方がよくわかり、有意義な講座だった

朝日新聞元記者の眞下氏よりチラシ・ポスター・情報誌等の広報をより魅力的に発信するコツを学びました。読みやすい紙面やレイアウト、写真の撮り方や載せ方、見出しの重要性などを分かりやすく丁寧に説明していただきました。

また、参加者が作成したチラシや広報誌について具体的なアドバイスをいただき、ちょっとしたコツで紙面の見え方が変わり、大変勉強になりました。

今回はコロナ禍のため少人数での開催でしたが、大変充実した時間となりました。

報告

座間市社協との共催による「団体の活動資金確保講座」

クラウドファンディングって何？

【講 師】READYFOR 株式会社 徳永 健人^{とくなが けん}氏 【発表者】一般社団法人インクルD 石橋 正道^{いしはし まさみち}氏

【と き】2022年3月6日（日）13：30～16：00

【参加者】13名

新型コロナウイルス感染拡大により、対面での講座開催の予定からオンラインへ変更しての開催となりましたが、参加者はそれぞれの場所から熱心に聴講されていました。

講座では、徳永氏によるクラウドファンディングの流れについての実例を交えた具体的な講義や、石橋氏によるクラウドファンディングを実際に体験した苦労話など、広い角度から情報満載の話があり知識を深める良い機会となりました。



READYFOR 株式会社
徳永 健人氏



一般社団法人インクルD
石橋 正道氏

～参加者の声～

- ◆うっすらとしか認識していなかったが、講座を聴いてかなり理解できた
- ◆会社側の話と実際に取り組んだ団体の実情も聞くことができ、貴重な時間だった
- ◆本講座を参考にクラウドファンディングを利用して資金調達をしようと思う

令和4年度 相互提案型協働事業 紹介&インタビュー

座間市では、住みよいまちづくり実現のために市と市民活動団体が協働して行う「相互提案型協働事業」を実施しています。事業は最長3年間。ざまっと通信では、2号にわたって令和4年度に実施する事業を紹介します。

1 年目

支援が必要な人たちへの アートコミュニケーション事業

団体名：アートステージ

担当課：生涯学習課



支援学級講座の様子



アート展

一どんな事業ですか

障がいのある人や支援が必要な人たちへ、楽しいアート講座と発表の場を提供し、自分らしさを発揮し意欲的に社会参加できるように支援します。

一なぜ市と協働しようと思ったのですか

多くの方の参加や市民の関心の輪が広がり、今後持続的に推進していく仕組みが構築できると思ったからです。

一どんなまちづくりを目指していますか

支援が必要な人たちのアート作品（ユニバーサルアート）がまちにあふれ、市民の方も当たり前のように認め合い、みんなが笑顔になるまちづくりを目指しています。将来アートが仕事にもつながるような支援も含めて定着を図っていきたいです。

2 年目

「地域猫」推進事業

団体名：NPO 法人 ざま野良猫を増やさない会

担当課：健康づくり課



写真展の様子



地域猫用トイレ

一どんな事業ですか

野良猫問題を地域住民の環境問題と捉え、地域のルールに基づいた餌やりやトイレ管理、避妊去勢手術を徹底し、数を減らしていくための「地域猫」推進事業です。

一なぜ市と協働しようと思ったのですか

「地域猫」活動は猫好きだけが行うものではないこと、猫がいる地域に住まう人々みんなに必要であることを市と協働することで大きく広報していきたいと思ったからです。

一どんなまちづくりを目指していますか

野良猫を通して住民間の良好なコミュニケーションが増え、人と猫が共生できるまちづくりを目指しています。

★次号では「座間子育て応援プロジェクト！」と「社会福祉法人 足跡の会」を紹介予定です。

事務局からのお知らせ

今後の講座予定

- ❖ 助成金の勉強会
- ❖ 広報のコツ講座、
- ❖ テレ朝出前講座 etc・・・

詳細は決まり次第紙面等でお知らせします。

サポートセンター登録数・利用者数

2022年2月28日現在

登録団体数	:	184 団体
サイト「ざまっと」利用団体	:	141 団体
利用者数累計 (2021年4月から)	:	3265 人

助成情報

2023年度日本郵便助成金

日本郵便株式会社では、毎年、年賀寄付金に基づいて10の事業分野を対象に社会貢献事業への配分助成を行っています。活動支援や施設改修、機器購入、車両購入などを用途として最高年額500万円まで助成します。

【申込期間】

2022年9月～11月（予定）

【問い合わせ先】

日本郵便株式会社
年賀寄付金事務局

TEL：03-3477-0567



年賀寄付金担当者が解説する！ 日本郵便助成金説明会

日本郵便株式会社年賀寄付金事務局の担当者に来ていただき、申請書の書き方、申請上のポイントについて説明会を開催します。

【と き】 2022年6月12日（日）

10：00～11：30

【対 象】 原則、法人格を持つ座間市の市民活動団体（法人格取得予定の団体も可）

【と ころ】 座間市民活動サポートセンター

【定 員】 15名程度（申込順）

【参加費】 無料

【申込み】 5月30日（月）までに来所または電話で当センターへ

つぶやき

コロナ禍で市民活動がままならない状況にあっても、団体を維持するため労を惜しまず多くの来館者がある。とりわけ、人生の先輩たる高齢者の元気な姿には頭の下がる思いだ。と同時に、定年退職を迎えたときにある方から贈られた言葉が頭をよぎる。『『キョウヨウ（教養？）』と『キョウイク（教育？）』は、これからも必要だよ。』というもの。実はある種の言葉遊びで、『今日（キョウ）用（ヨウ）がある』『今日（キョウ）行く（イク）ところがある』は元気の源との励みだった。使命感を持って活躍されている先輩方を見習い、“毎日がサンデー”は先送りしようと改めて思う。（テルリン）

編集・発行

座間市民活動サポートセンター（運営：ざま市民活動応援広場）

開館時間 9:00～17:00

休館日 火曜日、国民の祝日に関する法律に規定する休日、12月29日～翌年1月3日

〒252-8566 神奈川県座間市緑ヶ丘1-1-1 ふれあい会館1階（ざまコミュニティプラザ）

TEL：046-255-0201

E-mail：ss-zama@feel.ocn.ne.jp

FAX：046-255-3243

HP：http://zamat.genki365.net/



ざまっぴん



情報サイト「ざまっと」へ▶